

2024年11月10日
発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市須和田2-12-3
fax 047-303-3025
携帯 090-6310-3294
メールアドレス
shimizu@jcp-ichikawa.com
ブログ・清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール

No.165

9月議会 市民アンケートに寄せられた課題を質問 公園・緑地、駐輪場について

9月議会（決算審査委員会を含む）は、9月6日～10月2日まで開催されました。補正予算では、漁港の砂を三番瀬に投入することに反対し、決算認定にも反対しました。私の一般質問は9月27日に行いました。今回は、2件の市議員の不祥事について、市民アンケートで寄せられた公園・緑地3件、駐輪場の改修など、取り上げました。要旨を紹介します。

▼公園・緑地▲

◎菅野駅北口公園

ア 金網フェンスの注意看板の記載表現を変更する考えについて

「大小便は犯罪」と書いてある。トイレも設置しないで、「立小便は禁止」とはひどいとの声がある。

答 多くの苦情から、注意看板が増えていった。注意看板の文言もきつい表現となっていた。適切に更新する。

イ トイレの設置

夕方、たくさんの子どもたちが遊んでいるが、トイレがない。設置する考えについて。

答 近隣の方々や地元自治会などの合意形成ができれば、設計を実施する。

◎じゅんさい池緑地

・砂場への日よけを設置



する考えについて

答 夏場の暑さ対策は必要と考えている。日よけの設置や木陰を作っていくなど、暑さを避ける工夫を検討する。

◎小塚山公園

・水路の整備について「水が流れているかわからない」「境がわからず危険」などの声がある。

答 北総線からくみ上げた地下水は、市が管理する分岐樹（ます）を通ることから、水量が適量となるよう調整していく。

▼市内の駐輪場▲

ア 利用者から「値上げしたけど補修されていない。値上げ分は補修してほしい」という声があり、整備状況について

答 平成28年度に改定し、無料駐輪場を有料化している。28、29年度は黒字となったが、30年以降は赤字に転じ、令和4年度は約1億4千万円の赤字になっている。緊急を要する損傷や設備の故障、軽微な修繕については、随時対応している。

イ 市川駅北口の地下駐

輪場について、高齢者には危ないという声があり、現地も見てきました。改善してほしいとの要望について

答 平置き
の駐輪場を
案内してい
る。電動ア
シスト自転車やチャイルドシート付自転車の普及により、自転車の重量化や大型化が進んでいることから、今後、新たに設置する駐輪場は、自転車を容易に移動できる設備などの設置を検討していきたいと考えている。



▼職員の不祥事▲

◎福祉部職員

生活保護業務の職員が移動となり、記載した記録に齟齬があることが発覚。虚偽の記録を作成し、虚偽の報告を行ったことを認められたもの。

再発防止を再質問。

管理体制の不備を見直し、複数名のチーム編成にし業務が一人に偏らないようにしていくと答弁。ケースワーカー不足から問題が発生。職員を増やすよう要望した。

◎スポーツ部職員

令和2年から、テニスコートの使用に係る利用者登録及びその更新について、職権を濫用し不正な処理を行ったもの。

再発防止を再質問。

情報セキュリティ対策として、毎年パスワードの変更を行い、課内研修で服務規律の保持を行っていくと答弁。

皆さんの管理で市民の信頼を裏切る行為。再発防止にしっかりと取り組むことを要望した。

25年度予算要望を提出



10月2日、日本共産党市議団は、田中市長に2025年度予算要望書を提出しました。24年度は、市議団が要望した補聴器購入の際の補助金、帯状疱疹ワクチン接種費用の助成を、他市に先駆けて年度当初の予算に取り入れることができました。今後は、補聴器購入の助成対象者の拡大など充実を要望していきます。

市議団が毎年取り組んでいる「市民アンケート」では、特に、年明けに起きた能登半島地震により、災害対策を求める声が多くなっています。自宅での備えは、水・食料品・日用品などが多く、簡易トイレは、値段も高く誰もが購入するには至っていません。避難所にはトイレや生活用品の整備など要望がありました。また、物価高騰が止まらず、年金生活者や、非正規で働いている若者、シングルマザーなどからは「生活が大変だ」との声が寄せられています。これらの声をもとに、

来年度の予算要望を作成し、危機管理室と13の部に対して、40項目の要望をまとめました。

なお、各地域の道路や公園・緑地などの要望については、地域ごとに現地を確認し、写真も添付して、道路交通部に提出しています。

裏金問題のスクープ連発で自公「過半数割れ」に追い込んだ「赤旗」

解散総選挙で8議席

突然の解散総選挙でした。石破氏が自民党総裁となり、首相に選ばれ、わずか8日間で解散したのです。日本共産党は、「しんぶん赤旗」で、自民党の政治資金パーティーによる裏金づくりを暴露



千葉4区のかまケンタ候補



千葉5区の桜井雅人候補

し、選挙の最終盤には、裏金非公認議員に、政党助成金から2000万円が支給されていたことをスクープし、与野党ともに「空気が激変した」というほど、日本共産党は、自公政権を追い詰める大きな貢献をすることができたと確信しています。今回の選挙は、「ストッププー裏金政治」で望みましたが、比例代表選挙では、残念ながら2議席後退（東北と東京）となりました。小選挙区では、沖縄1区・赤嶺政賢さんの宝の議席を守り抜くことが出来ま

した。千葉県では、14選挙区すべてに立候補し、日本共産党の政策を訴えてきましたが、残念な結果となりました。しかし、選挙終了後から、本部には「赤旗が読みたい」と1200件以上の申し込みがあったということですから。注目されている「赤旗」です。皆さんもぜひ読んでみてください。

支持者、後援会の皆さんには、たくさんのご支援をいただきました。チラシ配付やポスター貼り、選挙ハガキの宛名書きなど、短期間にやることがたくさんあり、ご協力に感謝します。

無料法律相談

◎11月12日（火）
担当 広松大輝弁護士
◎12月10日（火）
担当 米山和希弁護士
午後2時から5時まで
相談時間はひとり30分。
予約は清水又は控室まで



- 【9月の活動】
- ▼7日 革新懇8月集會に参加
- ▼8日 市民ミュージカルを鑑賞
- ▼18日 新宿スペースロでの「ラブ&ピース展」を鑑賞（友人が出演）
- ▼23日 西部地域後援会のハンドマイク宣伝に参加
- 【10月の活動】
- ▼6日 三番瀬まつりに参加
- ▼6日 渡辺政之輔墓前祭に参加
- ▼9、10日 岩手での全国議長会フォーラムに参加
- ▼11日 葛南土木事務所に、塩浜への砂投入を止めるよう要請
- ▼12日 学んでガッテン會に参加（3回目は防災を学ぶ）
- ▼24日 新婦人支部主催のフェスタに、コーラス小組で参加し歌声披露
- ▼29日、31日 総務委員会視察（大阪・岡山・広島）